

特色ある区づくり予算について

○ 趣旨

超高齢・少子社会を迎え、複雑・多様化する地域課題に対応し、市民力・地域力を活かしたまちづくりを進めるため、「区役所企画事業」及び「区自治協議会提案事業」を実施するもの。

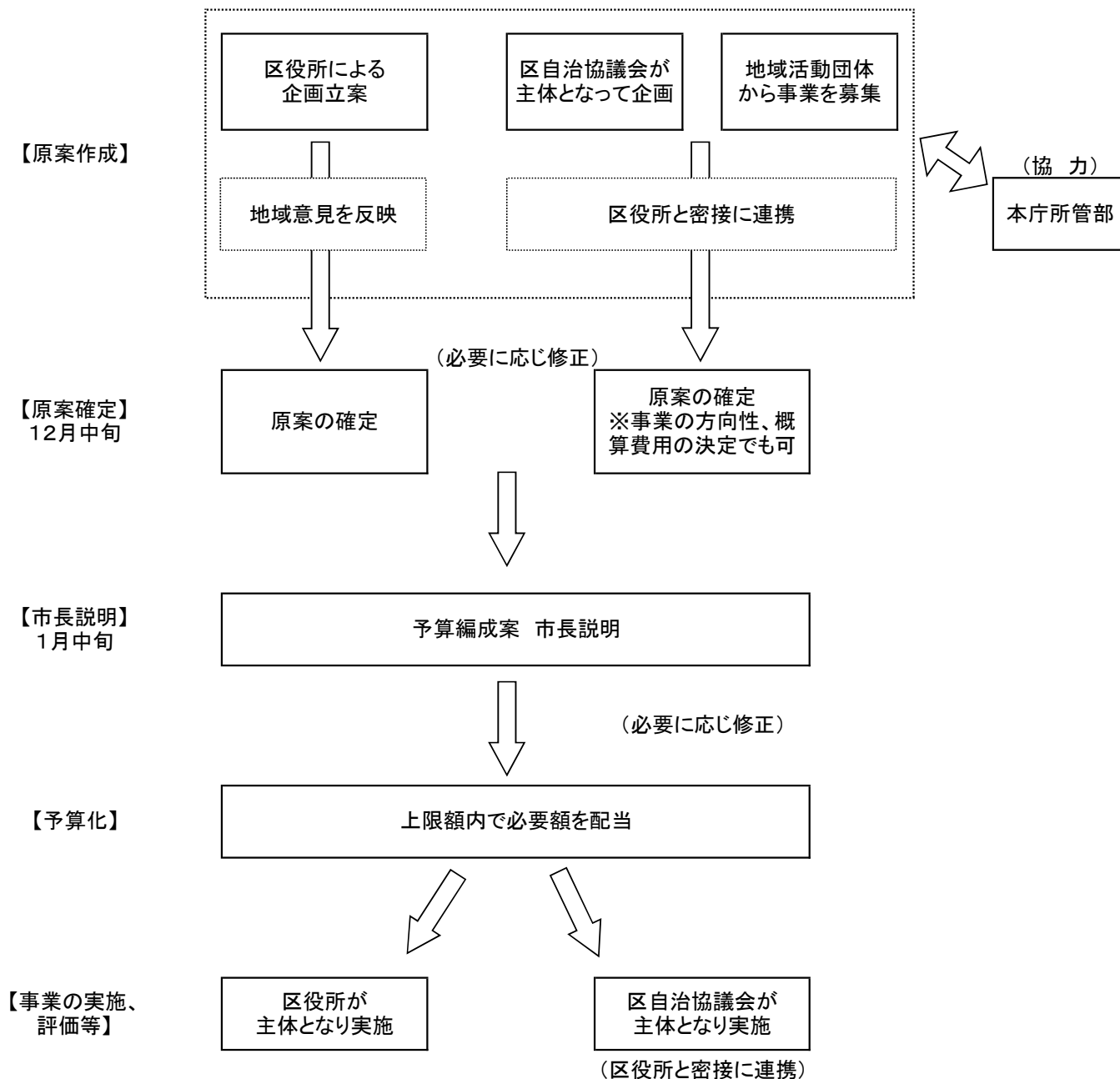
○ 基本的な枠組み

	区役所企画事業	区自治協議会提案事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> 区独自の課題解決に向けた取組 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組 区の自然・風土を活かした取組 区民との協働による取組 区民との協働を目指した取組 	<ul style="list-style-type: none"> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要となる新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業 <p>※予算編成段階までには、事業の方向性や概算費用を決めることとし、詳細な内訳は執行段階までに決めることも可とする。</p>
件数	<ul style="list-style-type: none"> 件数制限なし 区内を対象としたソフト事業 	同左
限度額	<p>3,100万円 (区均等割分2,500万円+人口面積割部分600万円) ※H31年度より「区役所企画事業」と「自治協議会提案事業」を一本化</p>	
期間	原則3年以内 (ただし、事業評価を実施したうえで延長可)	原則1年 (ただし、事業評価を実施したうえで延長可)
自治協議会	意見反映型	提案型
	区役所が事業を企画立案するにあたり地域意見を反映させる	<ul style="list-style-type: none"> 自治協は、事業の企画段階(提案書の作成)、実施段階(多様な実施主体のコーディネート等)、評価段階(実施事業の点検)、改善段階(提案の見直し)の各過程において、区役所関係課と密接に連携しながら主体的に取り組むこととする。 自治協は、実行委員会方式など地域活動団体(地域コミュニティ協議会、社会福祉協議会、NPO等)と連携した事業の実施について積極的に検討を行い、効果的な協働の推進を図ることとする。

特色ある区づくり予算の流れ

区役所企画事業

区自治協議会 提案事業



平成31年度 東区 特色ある区づくり予算 事業案策定スケジュール

◆ 区役所企画事業 スケジュール

時 期		事務局	東区自治協議会	各部門別部会
7月	26日	新年度事業提案・ 意見を募集	第4回協議会	
8月	15日 (締切)	委員から事業提案を 受理		
	23日		第5回協議会 (委員提案報告)	
10月	上旬	区役所各課の企画 に、委員からの提案 や意見をふまえて 事務局案を作成		事務局案(新規事業及び 既存事業の継続・廃止) について検討
	中旬			
	30日	事務局案修正・調整	第7回協議会 (事務局案を審査・承認)	

※第7回協議会で修正意見多数の場合、第8回協議会で再度事務局案を審査

◆ 区自治協議会提案事業 スケジュール(案)

時 期		事務局	東区自治協議会	提案事業検討部会 (必要に応じ部会でも検討)
7月	26日	新年度事業提案を 依頼	第4回協議会	
9月	12日 (締切)	委員から事業提案 を受理		
	27日		第6回協議会 (委員提案報告)	
10月	上旬			検討部会
	中旬			(部会で状況報告)
	下旬			検討部会
	30日		第7回協議会 (検討概要報告)	
11月	上旬			検討部会
	中旬			(部会で状況報告)
	29日		第8回協議会 (提案事業の決定)	

※提案事業検討部会は、会長、副会長、各部長及び副部長を含む若干名で組織し、内容に応じて各部会で出席者を選定)

平成31年度 特色ある区づくり予算 事業提案・意見募集

平成31年度「特色ある区づくり予算」の事業案作成にあたり、委員の皆様からご意見やアイデアをお寄せいただきたく、お願いいたします。

- ★提出締切： 区役所企画事業 … 平成30年8月15日(水)まで
自治協議会提案事業 … 平成30年9月12日(水)まで
- ★提出方法： FAX又はEメール(様式のデータが必要な場合はご連絡ください)
- ★備考： 確認のため、担当課からご連絡させていただく場合があります。

記載例

委員氏名	〇〇 〇〇
ご連絡先	025-123-4567

◆ご意見・ご提案の内容

事業区分 (いずれかに丸)	区役所企画事業 ・ <u>自治協提案事業</u>
事業名	(仮称)東区ウェルカムフラワー事業
現状・課題	(現在の状況, どのような地域課題があるかなど) ・本市の玄関口の一つである新潟空港などの周辺におもてなしの雰囲気がない
目的・趣旨	(目指すべき姿, 期待される効果など) ・もてなしの風景, 魅力ある景観の形成 ・区民の花への愛着心, 美化意識の醸成
内容	(いつ, どこで, 誰が, 何を, どうする, など具体的に) ・地域のコミュニティ協議会や商店街等との協働により花文字または花絵の植栽をおこない, 東区の新たな花の名所とする。 ・新潟空港の周辺など, 新潟市内外の多くの方の目に触れる場所 ・実施予定人数: 100人程度 ・事業実施時期: 6月～8月
概算事業費	(算定困難の場合は省略可) 50万円程度 植栽用の花, 軍手, 移植ごて代として
その他 参考事項	植栽後の管理は地元でおこなう

H30年度 区役所企画事業（概要）

北区 予算の概要	「住みたくなるまち 北区」の実現に向け、新産業の創出や次世代農業の推進に取り組みます。また、北区の特長である自然や文化・スポーツ活動を活かした区民のさらなる一体感を醸成するとともに、区全体の賑わいの創出や、地域での子育て支援及び介護・認知症予防など福祉の充実を図ります。
-------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	豊かな自然と共生するまち	
	松浜海岸の環境整備と地域活性化【新規】(2,500千円)	松浜海岸に隣接する民家等への飛砂防止について、地域住民と協働し、植樹活動等により、生活環境の改善に取り組みます。
	海岸林利活用の推進(2,500千円)	北区海岸林保全計画に基づき新たに整備する海岸林について、地元住民による保全活動を支援し、また、住民と協働しながらこれまでできなかった森林空間の利活用を推進します。
	都市機能が充実したまち	
	北区の賑わい創出(2,000千円)	人口減少が課題となる中、北区内全体の発展、賑わいの創出を図るため、定住人口・交流人口の増加に向けた地域の魅力を区内外に広報PRするほか、新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会等の活動を支援します。
	活力ある産業のまち	
	次世代農業の推進【新規】(1,000千円)	生産現場にICT等の新技術を導入することで、農業所得の増大、担い手の確保を図るとともに、地元の農産物を活用した加工品の開発を通じ、地域経済の活性化を推進します。
	地域商業魅力創生プロジェクト(1,500千円)	地域商業活性化のため、設定したテーマを用いた商品・コンテンツ開発やPR展開を行い、各個店等において使用することで、新規顧客獲得とエリア全体の一体感を持ったイメージアップを図り、継続した賑わいを創出します。
	キテ・ミテ・キタク魅力発信プロジェクト(3,000千円)	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。また、より効果的な魅力発信を行えるよう、区民が北区の魅力を共有し、一体感をもって取り組める基盤を創出します。
	学びあい、健康で、人にやさしいまち	
北区総合スポーツ事業【新規】(1,500千円)	さまざまな競技による総合スポーツ大会の開催と、併せて気軽にスポーツを楽しめる区民参加型のイベントを実施することで、区民の一体感を高めるとともに健康増進を図ります。	
介護予防のための専門職派遣【新規】(800千円)	介護予防の知識と方法を提供することで、自ら介護予防に取り組むことができる高齢者を増やし、健康で暮らせるまちづくりを推進します。	
公共施設の利用促進バス事業(2,500千円)	夏休み期間中の子どもたちを中心に、北区内の公共施設等の利用促進を図るため無料バスを運行します。	
郷土芸能の伝承支援(500千円)	北区に伝わる神楽等を地域の人に知ってもらうための発表の場と、後継者として期待される子どもたちへの伝承に向けた取り組みを支援します。	
大学生と地域の協働による人・地域・学校づくり支援(1,600千円)	北区内の小・中学校等と新潟医療福祉大学、地域、行政が連携し、児童生徒の学習環境等のバックアップや将来を担う人材育成の支援を行うとともに、地域との協働に関する意識の向上や人づくりを支援します。	
地域子育ての支援(2,600千円)	子育て仲間づくりなど、地域で子育てを支える体制構築を推進し、不登校・引きこもりや児童虐待の予防に繋げるなど、児童の健全育成を推進します。	
認知症予防(もの忘れ検診)の推進(2,000千円)	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切な支援・サービスにつなげるため、北区の65歳以上の希望者に対し、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。	
主な事業	北区役所庁舎整備(64,000千円)	環境やバリアフリー化などユニバーサルデザインに配慮しつつ、防災拠点としての機能を持った新庁舎整備を進めます。
	保安林を活用した新産業の創出(3,300千円)	保安林の保全活動に資する下草刈ロボットを試作機を完成させ、現場で活用するとともに、製品化に向けた取り組みを促進し、新たな産業、雇用の創出に結び付けます。

東区 予算の概要	人口減少、少子・超高齢社会への対応を最重要課題と捉え、地域コミュニティ協議会、区自治協議会をはじめ地元企業や地元大学なども含めた地域の皆様と連携・協働し、心地よく暮らしやすい地域づくりを進めるとともに、地域の特色を生かした魅力づくりに取り組み、人もまちも元気で笑顔があふれる東区を目指します。
-------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	心地よく暮らしやすいまち	
	みんなおいでよ！寺山フェスタ 【新規】(1,700千円)	子育て中の親子の交流や多世代交流に加え、健康づくりができる場として4月にオープンする寺山公園・子育て交流施設「い〜てらす」を広く市民に周知することを目的に、スポーツ教室やものづくり体験会などを開催します。
	東区安心安全な地域づくり 【新規】(500千円)	防災、防犯、交通安全などに対する区民の意識の醸成を図るため、区役所内に広報展示コーナーを設置します。また、地域の防犯力向上のため、地域住民と小学生による「地域安全マップづくり」を支援します。
	美しい東区環境づくり (1,700千円)	区内一斉清掃や環境ポスターコンクールなどを通じて、まちの美化や環境保全意識の向上を図る取り組みを進め、「クリーン東区」のイメージ定着を図ります。また、啓発看板を作成し不法投棄の防止に取り組みます。
	高齢者見守り訪問 (2,300千円)	第三者の目が届いていないと思われる高齢者を対象に、見守り訪問を実施して生活の様子を確認するとともに、状況に応じて必要なサービスへの誘導を図ります。
	地域で取り組む健康長寿 (800千円)	区民の健康寿命延伸を目的に、正しい知識の普及啓発のための講演会を実施するとともに、ウォーキング等自主的な健康づくりや介護予防のグループ活動を支援することで、地域での継続的な健康づくり活動の活性化を図ります。
	東区子ども・子育てサポート (4,600千円)	親子の集う場や親同士の交流の場の提供、さまざまなニーズに対応した子育て支援講座の開催などを通じて、子育ての不安感や孤立感の解消を図ります。また、子どもへの虐待防止の強化を図るため、関係者のスキルアップ研修を行います。
わが家の防災力の向上 (3,000千円)	地域防災力向上のため、「防災出前講座」や「親子防災体験」などを開催し、地域の特性や防災基礎知識を学んでもらい、災害発生に備えるとともに、区民の更なる防災意識の醸成を図ります。	
	魅力あふれるまち	
	東区の産業・観光にぎわいプロジェクト 【新規】(3,700千円)	東区の個性である「産業のまち」をはじめとした東区の魅力を区内外に広く発信し、区民としての誇りの再発見と交流人口の拡大を促進します。
	東区歴史浪漫プロジェクト (5,200千円)	東区にあったとされる説が有力な「湊足柵」と、平成26年度に古墳と確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の一層の周知を図るとともに、区民・商店街等と協働しながら、地域の誇りづくりと活性化に取り組みます。
	新潟開港150周年記念 東区まんなか文化プロジェクト (2,500千円)	新潟開港150周年を記念した東区市民劇団による演劇公演や、新潟県立大学と連携したイベントを開催することにより、東区のまんなかである区役所庁舎から文化を発信していきます。
主な事業	寺山公園子育て交流施設の管理運営 【新規】(38,392千円)	寺山公園子育て交流施設「い〜てらす」の管理運営を指定管理により行います。主に、遊びの場や子育てプログラムの提供、一時保育を行うほか、多世代の交流などを行います。
	じゅんさい池公園水辺環境の保全 (13,000千円)	じゅんさい池公園の東池において、腐植土の堆積により、水質の悪化や園路の冠水などの影響が出ているため、湖水を循環させることで環境改善を図ります。平成30年度は、排水構造物の設置工事を行います。

中央区 予算の概要	「歴史と文化の薫りただよう、うるおいとにぎわいのまち」を目指し、中央区の特色を生かしたまちづくりを進めます。中央区役所が移転したNEXT21でのイベントや開港150周年を切り口にした事業を通して、まちなかの賑わいづくりに取り組みます。
--------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくりの予算	魅力的で活力あふれる拠点のまち	
	自転車等駐車場のPR (1,600千円)	古町地区等における、歩行者の通行や緊急時の避難路確保等のため、路上駐輪に対する定期的な啓発活動として自転車等駐輪場への誘導を行い、駐輪マナーの向上及び路上駐輪の削減を図ります。
	中央区えんでこ(まち歩き)の開催 (1,500千円)	中央区の魅力・宝物への関心を深めてもらうとともに、シビックプライドを醸成するため、中央区の見どころを巡る「まち歩き」を実施します。
	アトリウム発にぎわいプロジェクト 【新規】(2,400千円)	中央区役所の「門前」であるアトリウムを様々な視点で活用します。これを民間事業者の方々のビジネスチャンスや地域の方々の情報発信の場等と捉えていただき、恒常的なまちなかの活性化「賑わいづくり」のきっかけとします。
	安心してすこやかに暮らせるまち	
	みんなでつながる子育てほっとサポート (4,700千円)	地域で安心して子育てができるよう、保健師・助産師などの専門職に相談ができ、仲間づくりができる場の提供や子育て講座の開催、ホームページで育児に役立つ情報を発信し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を地域の関係機関と連携・協働して行います。
	赤ちゃん誕生お祝い会の支援 (600千円)	地域の子育て中のママ・パパ同士の交流を促進するとともに、地域住民との交流も図り、地域全体で子育てを支援する環境づくりを進めるため、赤ちゃん誕生お祝い会の開催を支援します。
	糖尿病の予防の推進 【新規】(1,500千円)	中央区の健康課題である糖尿病について、多くの区民に関心をもってもらい、糖尿病の正しい知識や予防方法を啓発するためのイベントを実施します。
	中央区地域コミュニティ協議会活性化の推進 (1,300千円)	中央区内の地域コミュニティ協議会が、特色を活かしたまちづくりを行えるよう、研修会及びコミ協活動拠点に関する調査を実施し、地域コミュニティ活動の活性化を図ります。
	防災人材育成・地域づくりへの支援 (2,400千円)	災害に強いまちづくりを促進するため、避難所運営に係る研修会等を開催し、防災資機材や保管庫の整備に対する助成を行います。あわせて、避難行動要支援者を地域で助け合える体制づくりを進めます。
	水と緑が調和したやすらぎのあるまち	
	区民協働森づくりの推進 (3,500千円)	新潟島の海岸林の必要性・重要性を周知し、防風対策を図るため、モデルエリアとした市営汐見台住宅跡地に続き、海浜植物園周辺にクロマツの植樹を行います。
	とやの物語《NEW STORY》 (3,300千円)	鳥屋野潟の自然に触れ、未来を語り合うとともに、自然環境の大切さを啓発するイベントとして「とやの物語」を実施します。
	未来につなぐ歴史・文化のまち	
	北前船がもたらした伝統的産業のPR 【新規】(3,000千円)	開港150周年を意識しつつ、北前船と密接に関連する伝統的産品である新潟漆器と発酵食をPRし、中央区の魅力の再発見と次の世代への普及促進を図ります。
みなとまち文化の推進 (2,200千円)	古町の芸妓文化をはじめ、みなとまち新潟で育まれてきた文化を再認識してもらい、地域文化の活性化を図るため、古町芸妓の舞や唄の鑑賞と老舗料亭での食事をセットにした事業への支援や、中央区の文化施設等を活用した伝統文化のPRを推進します。	
主な事業	北部総合コミュニティセンターの移転改修 (695,000千円)	北部総合コミュニティセンターの老朽化が著しいことから、空き施設となっている旧入舟小学校校舎へ移転するための工事を行います。

江南区 予算の概要	都市的たたずまいと緑豊かな田園、自然がバランスよく共存している地域特性を活かし、人口増に必要となる「雇用・居住」の促進に取り組みます。また、区民と協働で安心安全なまちづくりを推進します。
--------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち	
	江南区未来づくりプロジェクト (1,300千円)	区の豊かな田園・自然環境や、充実した商工業、良質な住宅地、交通網などの強みを最大限活かすための方策について、区民等と共に検討し実践につなげていきます。
	みんなで語り、考える使いやすい公共交通 (700千円)	区内の多様な交通の利便性等について、利用する地域住民自らが語り、考えることで、より地域が使いやすい公共交通の実現を目指すとともに、過度な自動車依存からの転換を推進します。
	いい汗 いい食 江南健幸ライド (1,400千円)	江南区の平坦な地形特性と阿賀野川、小阿賀野川、信濃川など水と緑のネットワークを形成する資源を活用し、整備したサイクリングロードの利用拡大・PRのため、地元の食なども提供しながら健康増進や交流人口の拡大を図ります。
	人と人のつながりを大切にする安心安全なまち	
	江南区ふれあい・ささえあいプランの推進 (2,700千円)	高齢者世帯等への見守り訪問や、各種団体と協働して交流事業や福祉大会を開催することで、多世代交流を図るとともに区内の地域福祉を推進し、区地域福祉計画の基本理念「みんなでささえあい安心して暮らせるまち江南区」の実現を目指します。
	初めての子育て支援事業フォローアップ (600千円)	妊娠時から切れ目のない子育て支援を行うことにより、安心して産み育てられるよう、身近な相談先である「妊娠・子育てほっとステーション」の周知を強化し、育児不安等の早期発見、重症化予防を図ります。
	パパの子育て・情報発信の支援 (700千円)	父親の育児参加を促進するとともに、子育て世代に必要な情報を有効かつ効果的に発信できる仕組みづくりを行い、子どもたちが健やかに育つまちづくりを推進します。
	かたがえのない命を守ろう～江南区自殺予防事業～ (700千円)	自殺の原因となるうつ病を早期に発見し、働く世代へ自殺予防の啓発を図ります。
	江南区安心・安全な地域づくりの推進 (2,500千円)	区内の防災・防犯・交通安全の分野をさらに進めるため、地域と協働で「安心・安全な地域づくり」の推進に重点的に取り組みます。
防災意識の高い地域づくりの推進 (1,000千円)	地域防災力の向上に向け、将来の地域防災の担い手を育成するジュニアレスキュー隊育成講習会や防災講演会の開催、また自主防災組織が行う合同防災訓練への支援を行います。	
創造的な産業を育む活力のあるまち		
「農」に親しむ【新規】(1,900千円)	江南区の親善大使キャラクターを積極的に活用しながら、収穫体験や加工体験など「農」に親しむ機会を提供し、地元生産者や農産物への理解と江南区の知名度アップを図ります。	
江南区ぐるっと巡って発見・体験ツアー【新規】(1,200千円)	観光資源の発掘および深掘りと、その組み合わせにより魅力を高め、新たな観光資源として活用します。また、その情報を発信・提案し、集客と交流人口の拡大を図ります。	
亀田縞ブランド化の推進 (2,000千円)	亀田発祥の伝統織物、亀田縞を地域ブランドとして発展させ、地域での活用はもとより、国内外に販路拡大していくことで、地場産業の振興及び地域経済の活性化につなげます。	
亀田三・九(サンキュー)マルシェ (1,000千円)	歴史ある三・九の市の賑わいを取り戻し、だれもが手軽に商売ができる場と高齢者ををはじめとする地域の買い物場、コミュニティの場を守ります。	
梅の里産地活性化の推進 (1,000千円)	藤五郎梅の地域ブランドとしての価値を高めるため、梅果実高品質化の取り組みと、新たな加工品開発や販売PRの展開を行い、産地の活性化を推進します。	
未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち		
砂丘は語る 亀田郷歴史紀行 (800千円)	「江南区歴史マップ(仮称)」を小・中学校の総合学習の時間や、市民を対象としたまち歩きに活用し、地域の歴史・伝統・文化等を次世代へ継承するとともに、子どもや地元住民たちのシビックプライド醸成を図ります。	
文化芸術の創造・発信 (4,500千円)	区民の文化芸術に対する関心を高めるとともに、文化会館利活用のきっかけをつくることで、文化の創造と振興を図ります。	
主な事業	菅野木地区コミュニティ拠点施設整備 (300千円)	江南区菅野木地区において、地域住民の活動拠点となるコミュニティ施設及び近隣保育園2園の統合を軸とした複合施設の整備に向け、地域住民と協働で基本構想を策定します。

秋葉区 予算の概要	区の魅力である「里山・歴史・食・花・川・鉄道」を活かした地域活性化事業を、区民協働によりさらに拡大し、まちなかのにぎわい創出を図ります。また子育て支援や障がい者・高齢者の自立支援といった福祉の充実を図り、住む人全員が安心して暮らせる、やさしいまちづくりを進めます。
----------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要	
特色ある区づくりの予算	うるおいとやすらぎのあるまち		
	里山ビジターセンター発信力強化 (1,000千円)	里山の魅力を広く案内するガイドを里山ビジターセンターに配置し、ミニガイドツアーを実施するなど情報・発信力を強化します。	
	優歩道きれいにしてみ隊 (2,500千円)	区民の地域活動が活発な新津川や能代川沿いの遊歩道及び秋葉公園の遊歩道で、区民と協働で除草や案内板の設置など環境保全に取組み、健康づくりや学びの場としても活用できるような魅力向上を図ります。	
	楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち		
	「秋葉 ひと・まち・みらい」 元気創出(660千円)	女性の視点から秋葉区のまちづくりを考え、新鮮な人財(Akiha女子)とアイディアを発掘すると共に、Akiha女子が考えたまちづくり企画案をモデル実施します。	
	あきはステップファーム (500千円)	大麦など農産物を栽培し、収穫や加工などの体験を障がい者、保育園児、学生が行うことで、農業体験を活用した子育てや障がい者に対する正しい理解と認識を育むとともに、障がい者の就労支援や社会参加を進めます。	
	障がい者わくわくワーク支援 (600千円)	秋葉区内の各施設で生産された授産品を販売する団体の育成と、障がい者の活動支援を行い、障がい者への理解促進と障がい者の販売活動とおした社会参加・自立を目指します。	
	うれしい!楽しい!子育て 【拡充】(4,300千円)	子育てサロンの開設など身近な子育て支援を充実させることで、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てできる環境をつくりまします。	
	ロコモ予防で健康長寿 【拡充】(1,300千円)	区民へロコモティブシンドロームを広く周知するとともに、その予防を目的とした運動の普及活動支援を行い、地域の支えあいと介護予防を推進します。	
	歴史と個性を活かすまち		
	吉田千秋NEXT100(センチュリー)【新規】(500千円)	平成31年2月に没後100年を迎える吉田千秋について、入門ムック作成や記念フォーラムなどの事業を展開し、情熱的なその生き様と彼を育んだ地域(秋葉区)の個性を次の100年へつなげます。	
	Akihaレール浪漫<ren-ketsu> 【新規】(3,150千円)	新津の地域資源である「鉄道」を再認識し、「鉄道のまち」への愛着・誇りを育みながら、まちなか活性化と交流人口の増加を図ります。	
	Akihaの宝 子ども発見・体感 ・体験サポート (2,000千円)	秋葉区独自の宝(個性)を地域と連携しながら、区内小学校の子どもたちの発見・体感・体験の場として活用し、ふるさとへの愛着と誇りを育むことで、秋葉区の未来づくりを担う子どもたちを育成します。	
	秋葉区ブランド発信 (1,000千円)	ブランド化されたイメージによる新津駅東西歩行者道大型バナーの設置・制作を継続し、また石油の世界館の開館30周年を記念したフォーラムを開催することで、秋葉区のブランド・魅力を内外に発信します。	
	満願寺稲架木並木を活用した 観光交流(1,000千円)	市指定文化財である満願寺稲架木並木を活用し、刈った稲をはさ掛けする貴重な体験の場を提供することで、地域農業への理解と地場産農産物のPRを図るとともに、稲架木並木を再現することで交流人口を拡大し、観光の推進を図ります。	
	花のまち・食のまち・育てるまち		
	「花のまち」のPR (4,070千円)	全国有数の花き・花木の産地である秋葉区で、花木販売施設による共同企画への支援と、中心的商業地を鉢花で装飾することで、区内外へ「花のまち」秋葉区のイメージをアピールし、花産業の周知とまちなかの交流人口の増加を図ります。	
	R403フラワーロード協働整備 (1,420千円)	種まき・除草など区民との協働によるイベントを通じてR403号フラワーロードを季節の花で彩り、緑を大切にすることを育むとともに、「花のまち」秋葉区を広くアピールします。	
	主な事業	木もれ陽の遊歩道再整備事業 【新規】(12,000千円)	「木もれ陽の遊歩道」の安全施設等を里山活動団体等と市民協働により再整備を行い、さらに利用しやすい環境を整え、「里山」の魅力をさらに高めまします。
		あきはサポートネット 【新規】(600千円)	秋葉区認知症キャラバンメイト連絡会を発足するほか、事業所や地域の機関等とのネットワークづくりに取り組みまします。また、認知症フォーラムを開催まします。
AKIHASumuプロジェクト (2,195千円)		秋葉区への移住ツアーを開催することで、区民の地域への愛着や誇りを育むとともに、移住・定住の仕組みづくりを進めまします。	
里山未来創造 (3,159千円)		区民と協働で策定した里山活用の具体的行動計画に基づき、里山の魅力発信やにぎわい創出、次世代につながる環境教育を行います。	
新津駅エコステ整備 (2,500千円)		JR東日本が展開する「エコステ」の新津駅選定と連携し、新潟市が管理する新津駅東西歩行者道の照明をLED化し、官民協働で環境負荷低減に取組みまします。	
障がい者チャレンジ支援 (840千円)		福祉施設に通所する障がい者に職場体験の場を提供し、就労に向けたサポートを行い、同時に障がい者雇用に対する理解・認識を深めるためのPRを行います。	
まちなかの魅力創出 (552千円)		新潟薬科大学の新キャンパス開設を契機として、新津商工会議所、新潟薬科大学、秋葉区役所の産学官と地域が、学生と共にまちづくり活動を行います。	

南区 予算の概要	大地の恵みである南区産農産物の活用やPRを行うとともに、南区の伝統・文化の魅力や価値を高める取り組みにより、交流人口の増加を図ります。また、郷土愛をはぐくむ事業やまちづくり事業への支援により、区の活性化を図りながら、区民がいぎぎと、安心・安全に暮らせるまちづくりを進めます。
-------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	ひとつひとつがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち	
	空き家対策プロジェクト (800千円)	空き家調査の結果を踏まえ、空き家の適正な管理を促し、地域との情報共有や空き家の活用方法等の検討を進めます。
	地域と取り組む防災事業 (1,800千円)	災害時に自助・共助による安心・安全なまちづくりを推進するため、地域防災の担い手育成の一環として、中学校防災教室、高校生ボランティア講座を行うとともに、区総合防災訓練等、地域と一体となった取り組みを行います。
	地域包括ケアシステムの推進 (2,800千円)	地域の实情に合わせた住民同士の助け合いの取り組みを広めるとともに、在宅医療の啓発などを行い、高齢者を地域で支える意識の醸成や体制づくりを行います。また、食育や運動を活用した健康づくりを進めます。
	地域で子育てネットワーク (1,400千円)	子育て支援リーダーを活用し、子育て中の保護者が気軽に利用できる「子育て広場」や子育て中の親子の交流会などにより、親子の居場所確保や育児不安の軽減を図ります。
	園児アグリパーク体験事業 (600千円)	区内の保育園、幼稚園の園児を対象に、アグリパークでの農作業体験を通して、食への関心を高め、幼児期の情操教育の充実を図ります。
	地域元気の種事業 (1,800千円)	地域課題の解決に向け平成28年度にコミュニティ協議会から公募・選定した3事業の実施を支援します。
	未来創造教室 (2,300千円)	小中学校の实情に合わせた講座を実施することにより、郷土愛にあふれる豊かな心の育成と、将来の自分を描くきっかけづくりを提供します。
	誰もが快適に移動できる交通の利便性が高いまち	
	南区まちづくり支援事業 【新規】(1,800千円)	国道8号白根バイパス全線開通後に空洞化が懸念されている白根まちなかなど、区の活性化に向けた「にいがた南区創生会議」の取り組みへ支援を行います。
	農商工の連携が、新たな活力を生み出すまち	
	白根仏壇プロモーション (900千円)	伝統的工芸品「新潟・白根仏壇」の伝統工芸技術の継承と後継者育成を図るため、高い技術を活かした新たなものづくりとブランド化に向けた事業を実施します。
	南区ビジネスプランコンテスト (1,400千円)	南区の農産物をはじめとする地域資源の活用と新ビジネスの創出や創業を促進し地域全体の活性化を図るため、2ヶ年実施したコンテスト優秀プランの事業化、商品化を支援します。
	果樹剪定枝資源循環推進事業 (1,700千円)	果樹剪定枝を、有機質資材として活用するために必要な機械を貸し出すことにより、資源循環型農業の普及を図ります。
	大風が舞い、獅子が跳ね、ルレクチエが実るまち	
文化施設魅力UP事業 【新規】(1,900千円)	旧笹川家住宅、しろね大風と歴史の館、月潟角兵衛獅子など、南区内の文化施設や文化活動の魅力を引き出し、価値を高めます。	
南区ルレクチエブランディング 【新規】(800千円)	地元NPO法人との協働による新たなブランディングや、南区の風土と歴史とを組み合わせたストーリーづくりなどを通して、ルレクチエの知名度拡大、交流人口の拡大、新たな担い手の移住促進により、南区の活性化を図ります。	
大風合戦観戦クルーズ社会実験 (1,400千円)	観覧船を利用した「大風合戦観戦クルーズ」に南区産の「食」や「まち歩き」などを加えたツアーの社会実験を行い、交流人口の増加を図ります。	
大風合戦みらいプロジェクト (1,600千円)	凧綱の原料となる芋麻(ちよま)の試験栽培と、その製作過程における技術の習得により、凧綱の地元調達を目指します。	
主な事業	老人福祉センター 白寿荘施設修繕事業 (35,400千円)	安心・安全な老人福祉センター業務を継続するため、耐震補強及び改修工事を行います。

西区 予算の概要	豊かな自然環境、高度な学術機関が多くある西区の特性を活かし、地域との協働と大学との連携を軸に、高齢者・子育て支援や防災、「西区産」農産物のPRや環境の保全、飛砂対策などに取り組み、すべての区民が安心して心豊かに暮らせるまちづくりを進めます。
---------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	人と人がつながり、安心・安全に暮らせるまち	
	西区の健康応援 (2,000千円)	生活習慣病予防や介護予防など、健康寿命延伸のため、ウォーキングや体操教室など多種類の健康教室やイベントを実施し、区民がいつまでも元気で、より健康的な生活を推進できるよう支援を行います。
	あんしん・ふれあい・ささえあい事業 (3,250千円)	「支え合いのしくみづくり」について区民に理解してもらうため研修会を開催するとともに、一人暮らしになった高齢者への専門職による継続訪問を行います。また、障がい者による工作等の区民参加型ワークショップを開催し、障がいに対する理解を深めていただきます。これらにより、高齢者や障がい者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう支援します。
	西区の子育てサポート (2,000千円)	子どもの各世代に対応した子育て支援講座を実施し、育児の不安や孤独感の軽減、仲間づくりを支援します。また、西区の子育て支援関係者の交流会を開催し、ネットワークの充実を図るなど西区の子育てをサポートします。
	西区安心安全の推進 (6,000千円)	地域防災力強化のため、避難マップ作成や避難所運営講習会など地域の自主的な取り組みを推進します。また、中学生を対象に交通安全教室を開催し、交通ルールの遵守について啓発するほか、防犯の啓発にも努めます。
	都市と農村が融合するまち	
	おいしい西区の魅力発信 (2,610千円)	西区の農産物や耕作地域の魅力、生産者を県内外へ紹介し、実際に訪れる機会を提供することで、地場農産物のPRと消費拡大をはじめ、首都圏と地方、都市部と農村部、生産者と消費者の交流を推進します。
	西区の野菜まるかじり教育連携 (1,650千円)	区内の小学校と連携して、児童を対象に地元食材や農業を学び体験する多様な機会を提供することで、子どもたちへの食育と地場農産物の消費拡大を推進します。
	西区農産物のブランド拡大支援【新規】 (2,100千円)	G1認定された食と花の銘産品「くろさき茶豆」を活用して商店街及び地域の活性化を目指します。また、新潟砂丘さつまいも「いもジェンヌ」の生産・消費拡大、加工品の開発支援などを農商工連携により推進します。
	だれもが学び合える学術と文化のまち	
	探検、発見！！西区こども特派員 (250千円)	次代の西区を担う子どもたちに、西区の概要や特徴などを知って興味を持ってもらうきっかけとするため、現地取材(見学)を行い、壁新聞等を作成し、区役所などに展示します。
	西区スポーツ健康プロジェクト【新規】 (1,140千円)	障がい者を含めた区民の継続したスポーツを推進・サポートし、スポーツを通じた区民の交流の場を創出するほか、健康づくりや介護予防、生きがいづくりにつながるスポーツ健康事業を実施します。
	豊かな自然と快適な住環境を大切にすまち	
	未来につなぐきれいなまちづくり【新規】 (2,050千円)	ごみのない、きれいなまちづくりを推進するため、コミ協等と連携して西区の環境美化活動に取り組みます。また、小中学生が環境学習する機会を充実させ、未来を担う子どもたちの環境保全への関心と意識を育みます。
	げんきな保安林づくり【新規】 (500千円)	海岸保安林を保全し、環境整備を進め、近隣住民の生活を守るとともに、市民の憩いの場として活用するため、ボランティア団体の育成・強化を図ります。
西区農地再生サポート【新規】 (500千円)	耕作放棄地の再生と西区振興作物の作付拡大を目指すことに加え、農地の飛砂対策を進めます。	
歩いて見つける！西区の宝おもてなし【拡充】 (1,900千円)	区内の観光資源を中心とした観光コースを造成し、市内外にPRし、観光客の誘客による交流人口の拡大を図ります。	
地域と区役所が共に歩むまち		
出動！西区地域盛り上げ隊(中学生みらいデザイン編)【拡充】 (750千円)	次代を担う子どもたちが、地域をよりよく知り、関心を高めることを目的に、ワークショップを開催します。また、家族等と話し合う機会を設け、幅広い世代の住民に地域に関する関心を持ってもらう契機とします。	
西区PR大使 (300千円)	西区出身の著名人や西区にゆかりのある方を「西区PR大使」に任命し、区の事業への参加やイベントを開催することにより西区の魅力発信・区の一体感の醸成・区のPRを図ります。	
主な事業	一般国道402号飛砂対策事業 (20,000千円)	飛砂により国道402号の路面に堆砂が生じて安全で円滑な自動車走行の妨げになっています。このため、堆砂の軽減を目的とした人工砂丘などを設置します。

西蒲区 予算の概要	西蒲区の豊かな農産物や自然環境、多様な歴史・文化などを活用し、交流人口の拡大と地域の活性化を図ります。また、健康づくりや子育ての支援、防災力の向上など、区民との協働により安心・安全で住みよいまちづくりを推進します。
--------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	魅力あふれる農水産物を供給するまち	
	実ノバージョン (1,000千円)	市場流通の基準に満たない果樹を活用した加工品の開発や流通販売先を検討し、果樹農家の6次産業化を推進することで、農業経営の安定化を図ります。
	新たな産地づくりプロジェクト 【新規】(500千円)	農業をめぐる様々な変化に対応し、将来の農業を担う新たな担い手に、もつかる農業経営を残すため、区内の生産組織や関係団体で構成する組織を設置し、新たな農産物などの特産品の開発に取り組みます。
	観光とレクリエーションのまち	
	湯ったりめぐる北国街道の四季 (3,400千円)	北国街道沿いの観光地点、人材、食材などの魅力的な素材を活用したツアーを開催するなどし、交流人口の拡大と地域の活性化を推進します。
	きらり発見 西蒲区の魅力映像化 (3,800千円)	区の観光資源や農産物、食文化、心あたたまる人情など、地域の魅力を題材とした動画を制作し、インターネットなどを通じて広く発信し、交流人口・移住人口の増加に取り組みます。
	角田山麓まちづくり 【新規】(800千円)	角田山麓を地域の観光資源として、地域や関係団体と連携し、観光客の利便性と来訪者へのサービスを向上させることで、交流人口の拡大や地域経済の活性化を推進します。
	にしかん健康プロジェクト ～健康寿命を延ばそう～ (3,100千円)	健康寿命の延伸を目指し、西蒲区民が自らの健康意識を向上させ、改善に向けて行動できる地域づくりを行います。
	スポ柳都にしかんの実践 (1,900千円)	スポ柳都にいがたプランに掲げる基本目標「健康スポーツ」「競技スポーツ」「みるスポーツ」「支えるスポーツ」の実現を目指し、指導者養成講習会やプロ選手らを招へいしたスポーツ交流会などを行います。
	人が行き交う活力あふれるまち	
	にしかん新交通プランの策定 【新規】(2,000千円)	交通利便性の向上を目指し、既存の交通事業のほか、西蒲区の自然環境や社会環境などを活かした新たな交通事業の可能性を探ります。
	人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち	
	地域の防災力向上支援 (2,000千円)	防災訓練の費用助成や中学生防災キャンプの開催などにより、自主防災組織の結成率向上および地域防災力の向上を図ります。
	未来に残そうきれいなふるさと ～西蒲区エコ&クリーンキャンペーン～ (1,100千円)	西蒲区の豊かな自然環境を未来の子どもたちに残すため、キャンペーンを行い、環境美化や環境保全の意識向上を図ります。
	楽しい子育て支援 (2,400千円)	子育てへの不安や孤立感を軽減し、安心して子どもを産み育て、子育てを楽しむことができる環境づくりを進めます。また、乳幼児とのふれあいを通して心を育み、子どもの健やかな育ちを支援します。
地域で支える「いきいきお達者プロジェクト」 【新規】(2,000千円)	高齢化率の高い西蒲区において、高齢者が心も身体も健康(お達者)で安心して過ごせ、ともに支え合う地域づくりを進めます。	
主な事業	観光誘客促進事業 【新規】(9,000千円)	2018年の開港150周年キックオフやプレDC、2019年のDC、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの流れに合わせ、岩室温泉・上堰湯公園を中心とした「観光」を強化することで交流人口を拡大し、地域経済の活性化を推進します。

H30年度 区自治協議会提案事業（概要）

複雑・多様化する地域課題に対応し、市民力・地域力を活かしたまちづくりを進めるため、区自治協議会の提案をその主体的な取組のもとに事業化します。

※ 現時点でのものであり、今後変更となる場合があります。

区	事業名	事業概要
北区	区民の一体感醸成プロジェクト —みんなの区役所づくり— (500千円)	新庁舎機能の基本方針を踏まえ、「交流」、「情報発信・情報共有」、「貸館」、「施設連携」の各機能について、3か年でアイデア検討、実施計画の作成や各種事業を実施し、区の一体感醸成に寄与する空間づくりを行うことで、持続的な賑わい創出を図ります。
	福島潟の魅力発信 (1,000千円)	福島潟のラムサール条約登録に向けて、条約の理念でもあるワイズユースを区民に広く周知し、理解を深めるとともに、水辺環境の保全と活用の取り組みを行います。
	ノーザンミュージックフェスティバル2018 (2,500千円)	「北区に新たな元気を！」をテーマに、地域や北区文化会館との連携により音楽ライブを開催し、北区から音楽という文化を発信することで、北区エリアの新たな観光や文化の構築と地域のさらなる活性化を図ります。
	地域防災力の向上 (1,000千円)	地域防災力向上のため、防災リーダーを持続的に育成し技能向上に努め、その活動が行いやすいよう防災装備品の充実を図ります。また、防災イベントを開催し、区民の防災意識の向上を図ります。
	(計 5,000千円)	
東区	東区カ・活用プロジェクト (5,000千円)	より良いまちづくりの実現に向けて、東区民の持っている力を活用しながら、下記の5事業を実施し、地域課題の解決に向けて取り組みます。 ①発災時の地域防災体制支援 ②東区めぐり子どもバスツアー ③地域で取り組む健康・長寿 ④東区の農産物魅力発信 ⑤東区まちづくり研究会
	(計 5,000千円)	
中央区	新潟湊町物語 「新潟の原点」活性化 (1,500千円)	「湊町新潟」の原点である古町地区において、商店街や寺院等と協力し、「西堀寺町～NEXT21～古町通」において面での取組みを実施します。
	誰もが住みやすく地域で楽しく暮らせるまちづくり (800千円)	地域包括ケアシステム構築に向けた住民活動の推進をテーマに、各地域で行われている「見守り活動等」の事例を集め、事例集を作成し発信することで、活動を知ってもらい地域での新たな取組みに繋がってもらいます。
	「子どもが真ん中！地域と学校でつくる学びの未来」提案型による協働の取組み (1,200千円)	学校現場などで地域課題と向き合っている方々が提案する子どもたちの未来につながる様々な取組みを、部会員がサポートし、継続実施に向けて一緒に取り組んでいきます。
	新潟開港150周年記念の啓発 (1,500千円)	開港150周年に関連する記念のカレンダーを作成し、中央区内の学校などに広く配布することで、周知に取り組みます。
	(計 5,000千円)	
江南区	まちづくりサポートプロジェクト (1,700千円)	今後の区のみちづくりに向け、主に公共交通や空き家の状況について、勉強会や調査等を行います。併せて、区内で実施するイベント等への支援を通じて、自治協議会の認知度向上を図ります。
	子ども達の声を活かす地域“未来”プロジェクト (1,600千円)	これまで小学校単位で開催してきた「子ども会議プロジェクト」で出された、子どもの声を活かす方策を検討し、地域との協働を視野に事業化します。
	誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト (1,700千円)	地域防災力強化・自主防災組織結成率向上を目指し、自治会長等の勉強会・情報交換会などを開催するなど、災害時に地域が主体的に行動できる体制づくりを支援します。
	(計 5,000千円)	

秋葉区	課題解決きらめきサポートプロジェクト (1,700千円)	地域の課題解決につながる事業を広く募集し、自治協議会が協働することで取り組みが深化するようなサポートプロジェクトを行います。
	幸齢者のための外出促進事業 (1,100千円)	車椅子での生活や、交通手段がないなどの理由で普段家に閉じこもりがちな高齢者を対象に、出かけるきっかけを作り、生きがいづくりにつなげることで、元気で楽しい人生を送ってもらいます。また、秋葉区全体での公共交通について協議します。
	あきは子ども大学 (1,250千円)	次世代を担う子どもたちに、秋葉区の特徴や伝統を継続的に体験してもらい、広く周知することで、地域への愛着や興味関心をさらに高めるとともに、未来につながる主体的な学びの機会となるよう実施します。
	コミュニティFMを活用した自治協議会のPR (950千円)	コミュニティ放送局「FMにいつ」を活用し、委員自らも番組制作に携わり、広報活動を行います。
	(計 5,000千円)	
南区	南区公共交通のPR 南区防犯・防災の啓発 (1,000千円)	南区の公共交通機関の利用啓発を図り、利用者数の増加につなげるため、情報紙などの作成やイベント会場でのPR等を行います。 また、安心・安全で住みよいまちづくりにつなげるため、防犯・防災に係る啓発活動やグッズの作成等を行います。
	南区「家族ふれ愛月間」 南区出合いの場づくり (1,500千円)	家族の繋がりを大切に、温かい家庭を育むことを目的とした「家族ふれ愛月間」のさらなる定着及び拡充を図るため、映画の上映会や絵画・川柳展を開催します。また、少子化対策、晩婚化・未婚化対策、定住化の促進を目的として、独身の男女を対象に出合いの場づくりイベントを開催します。
	南区の魅力発信 南区スポーツ交流 (1,000千円)	南区の様々な魅力を市内外に発信するとともに、伝統芸能の保存・普及を図ります。また、区民のさらなる交流を目的としたスポーツイベントを開催します。
	南区まちづくり活動のサポート (1,500千円)	区内のコミュニティ協議会など地域活動団体から、地域の課題解決につながる事業を広く募集し、区自治協議会が選定して実施します。
	(計 5,000千円)	
西区	防犯に関する講演会 (600千円)	区民の安心・安全な暮らしに寄与するよう、地域の防犯力の向上に繋がるような講演会を開催します。
	防災リーフレット作成 (250千円)	いつでもどこでも見ることが出来る緊急時対応携帯リーフレットを作成し、区民の防災意識の向上を図ります。
	健康寿命延伸に向けた講演会 (800千円)	健康寿命の延伸に向けて、取り組みの促進に繋がるような講演会を開催します。また、区が主催し、東日本の政令市西区長が集い、意見交換と検討を行う会議（本州東日本西区長サミット）と併せて開催し、検討と理解の深化を図ります。
	地域課題解決に向けた事業募集 (500千円)	健康づくりや子育て支援、商店街等活性化など、地域課題の解決に繋がる事業を各地域コミュニティ協議会や各種地域活動団体から募集し、協働して実施します。
	西区の特産物・観光地カレンダー作成 (1,050千円)	西区の特産物・観光地などの写真等を用いたカレンダーを作成し、区の特産物や観光地を紹介することにより、特産物の消費や交流人口の拡大を図ります。
	第6回西区アートフェスティバル (1,800千円)	「音楽・芸能」を対象とした区内団体の発表の場、また「アート作品」の展示の場として「西区アートフェスティバル」を開催します。区民とプロによる表現を通して、学術・文化豊かな西区のパワーを発信し、地域の宝を共有します。
(計 5,000千円)		
西蒲区	西蒲区の「豊かな自然」PR (1,000千円)	地域団体等が自然の中で実施するイベントと連携し、西蒲区の「豊かな自然」の魅力を、より一層区内外に発信します。
	西蒲区認知症対策 (1,500千円)	全国的に増加傾向にある認知症に関する正しい知識を学び、予防への関心を高めるとともに地域における支え合いを強化します。
	西蒲区まちあるきガイドの養成 (1,500千円)	まちあるきガイドを養成し、西蒲区の交流人口を増やすことで、区の活性化を図ります。
	地域団体からの事業募集 (1,000千円)	区内の各コミュニティ協議会、自治会、NPOなど各種地域活動団体から、地域課題解決に向けた事業を広く募集し、区自治協議会が選定して実施します。
	(計 5,000千円)	
	(8区合計 40,000千円)	

平成23年～30年度 東区自治協議会提案事業概要一覧

平成23年度		
テーマ・事業名	予算	事業概要
東区の魅力を紹介する冊子の作成	600	「東区の魅力発見、掘り起こし」をテーマとして東区の魅力を紹介。加えて部会別の特集ページを設けます。平成23年は、冊子の内容を検討します。
コミュニティの活性化	400	先進地視察の実施(福岡市博多区)します。
合 計	1,000	

平成24年度		
テーマ・事業名	予算	事業概要
東区の魅力を紹介する冊子の作成、配布	2,300	区自治協議会委員が委員が中心となって冊子を作成します。 区の歴史や魅力を再認識してもらい、東区に対する誇りや愛着、さらには区民の一体感の醸成へとつなげます。区内全戸配布します。 A4サイズ 全28ページ 60,000部印刷
(仮)「東区魅力・発見フォーラム」の開催	400	「東区の魅力を紹介する冊子」の完成に合わせて、区民参加のフォーラムを開催します。(基調講演、東区の魅力について委員による発表、参加者との意見交換等々)
東区の課題把握に向けた調査研究	300	東区の新たな課題・問題を把握するため、調査研究を行います。
合 計	3,000	

平成25年度		
テーマ・事業名	予算	事業概要
災害時の避難・誘導対策推進事業	1,600	自治協議会委員等による検討委員会で災害時の地域課題の把握、解決に努め、区役所が取り組む防災事業の推進を支援します。
子どもを育む地域の名人事業 未来を創ろう “大人はみんな「未来」の親”	100	地域教育コーディネーターを中心に学校と地域が連携して地域の人材(名人)を発掘します。小学校単位で地域の名人と子ども立ちへの人間教育につなげます。
自治協議会による区バス社会実験事業	3,300	区バス松崎ルートの特便性を高め、利用者の増加につなげるため、同路線を増便運行する社会実験を実施します。
合 計	5,000	

平成26年度		
テーマ・事業名	予算	事業概要
地域が行う総合防災体制の確立支援事業	3,900	近隣の避難所や海拔などを掲載した「災害時ひなん誘導看板」を区内に設置します。ミニワークショップを通じて、地域ごとの防災のあり方、誘導看板の設置箇所等を検証し、地域の防災意識の向上を図ります。
東区を紹介するデジタル紙芝居の制作事業	600	デジタル紙芝居を作成しホームページで公開するなど、東区の魅力を広く周知します。
東区の地域産業発見事業	500	東区内の事業所が実施している地域貢献活動等の情報を冊子にまとめ、学校等へ配布することにより、地域産業への関心を深め、地域の誇りづくりを進めます。
合計	5,000	

平成27年度		
テーマ・事業名	予算	事業概要
東区まちづくり実践塾	5,000	東区の協働によるまちづくりを進めるため、講座や先進地視察を実施します。また、学んだ知識を活かしながら東区の活性化に繋げるため、普及啓発事業も併せて実施します。 (1) 協働に関する講座の開催 (2) 先進地視察の実施 (3) 普及啓発事業 ① 地域防災普及支援事業 ② 東区の魅力探訪事業 ③ 東区の地域産業紹介事業
合計	5,000	

平成28年度		
テーマ・事業名	予算	事業概要
東区まちづくり実践塾(活動編)	5,000	平成27年度提案事業「東区まちづくり実践塾」で学んだことを踏まえ、より良いまちづくりの実現に向けて、地域課題の解決や魅力の向上に向けた下記の4事業に取り組みます。 ① 地域防災推進事業 ② 東区まちの魅力発見事業 ③ 東区の公共交通に関する実態調査 ④ 東区まちづくり研究会
合計	5,000	

平成29年度

テーマ・事業名	予算	事業概要
東区まちづくりプロジェクト	5,000	<p>これまでの活動を活かし、より良いまちづくりの実現に向けて、下記の事業を実施し、東区の魅力を発信するとともに地域課題の解決に向けて取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域防災体制支援事業 ②温かな東区共生社会創出事業 ③東区産業史発掘事業 ④東区の公共交通の研究 ⑤東区まちづくり研究会
合 計	5,000	

平成30年度

テーマ・事業名	予算	事業概要
東区力・活用プロジェクト	5,000	<p>これまでの活動を活かし、より良いまちづくりの実現に向けて、東区民の持っている力を活用しながら、下記の事業を実施し、地域課題の解決に向けて取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①発災時の地域防災体制支援事業 ②東区めぐり子どもバスツアー ③地域で取り組む健康・長寿事業 ④東区の農産物魅力発信事業 ⑤東区まちづくり研究会
合 計	5,000	

あて先:東区役所総務課・地域課
 FAX:025-273-0176(共通)
 Eメール:somu.e@city.niigata.lg.jp

平成31年度 特色ある区づくり予算 ご意見・ご提案書

委員氏名	
ご連絡先	

◆ご意見・ご提案の内容

事業区分 (いずれかに丸)	区役所企画事業 ・ 自治協提案事業
事業名	
現状・課題	(現在の状況, どのような地域課題があるかなど)
目的・趣旨	(目指すべき姿, 期待される効果など)
内容	(いつ, どこで, 誰が, 何を, どうする, など具体的に)
概算事業費	(算定困難の場合は省略可)
その他 参考事項	

独自の様式に書いていただいても結構です。
 その他に参考資料等がありましたら, 併せてお願いいたします。